

科目名	産業創造セミナ		英文表記	Creative Industry Seminar		2012年5月10日	
科目コード	3101						
教員名:松榮 準治、山城 光 技術職員名:						作成	
対象学科/専攻コース			学年	必・選	履修・学修	単位数	授業形態
機械システム工学科			3年	必	履修	2単位	講義
授業期間			通年				
科目目標	社会・産業構造についての知識を得、起業家精神や就業意欲を高める						
総合評価	前期・後期評価:定期試験(期末試験2回)70%+産業レポート15%+ビジネス関連レポート15% 学年末評価は上記評価割合に基づき実施し、60%以上を合格とする						
達成度目標と評価方法	科目達成度目標			達成度目標の評価方法			
	①	産業や企業活動に関心を持ち、進路について考えるきっかけをつかむ		⇒	産業レポートによって関心を持っているか評価する		
	②	基礎的なビジネス関連用語を理解し、社会の仕組みを考えることができる		⇒	ビジネス関連試験とビジネス関連レポートによってビジネス関連用語を理解しているか評価する		
	③	資金調達に関する知識を学ぶ		⇒	定期試験によりその知識の理解度を評価する		
本科・専攻科教育目標	1	2	3	4			
		◎		○			
授業概要、方針、履修上の注意	本授業では、金融、資産運用、ベンチャー起業論、経営、商品開発などの基礎学習および地元のベンチャー起業の経営者より起業家の実例と考え方を学ぶ						
教科書・教材	自作資料(パワーポイント他)						
授 業 計 画							
週	授 業 項 目	時間	授 業 内 容				自学自習 (予習・復習)内容
1	授業説明	2	授業の概要と進め方について説明				
2	産業講演1	2	企業活動について				
3	ビジネスの基礎1	2	企業とは何か。企業活動、仕組み				
4	ビジネスの基礎2	2	企業の種類				
5	ビジネスの基礎3	2	企業の設立手続き				
6	ビジネスの基礎4	2	企業の三つの形態				
7	ビジネスの基礎5	2	企業内部の組織図				
8	ビジネスの基礎中間試験	2	試験実施				
9	ビジネスの基礎6	2	企業のライフサイクルとマネジメント				
10	ビジネスの基礎7	2	企業を取り巻く環境分析				
11	ビジネスの基礎8	2	経営戦略				
12	ビジネスの基礎9	2	マーケティング戦略				
13	ビジネスの基礎10	2	損益計算書、貸借対照表				
14	ビジネスの基礎11	2	ビジネスの課題に関する調査とレポート作成				
15	産業講演2	2	(株)シーポイントの操業と経営				
期末	期末試験	[]					
16	金融および資金調達1	2	直接金融と間接金融の概要について学ぶ				9月25日
17	金融および資金調達2	2	資金調達に関する知識を学ぶ				10月2日
18	金融および資金調達3	2	株式会社の構造を学ぶ				10月9日
19	金融および資金調達4	2	資金運用の演習と発表				10月16日
20	金融演習1	2	企業を調査し、企業活動の概要を学ぶ				
21	金融演習2	2	金融システムの調査をし、金融の概要を学ぶ				
22	金融演習3	2	模擬的な投資を体験する				
23	産業講演3	2	メディア情報関連企業				
24	産業講演4	2	情報通信システム関連企業(サイオン)				
25	産業講演5	2	生物資源関連企業(トロピカルセンター)				
26	産業講演6	2	メディア情報関連企業				
27	産業講演7	2	機械システム関連企業(トマス技研)				

28	産業講演8	2	機械システム関連講演(国吉氏)	
29	キャリアアップ 세미나1	2	担当教員によるキャリアアップガイダンスその1	
30	キャリアアップ 세미나2	2	担当教員によるキャリアアップガイダンスその2	
期末	期末試験	[1]		
学習時間合計		60	実時間	45
自学自習(予習・復習)内容(学修単位における自学自習時間の保証)				標準的所用時間(試行)
①				
②				
③				
備考欄				
記入無し				

学習時間は、実時間ではなく単位時間で記入する。(45分=1、90分=2)